

研修部会の活動状況

今期は横浜市民防災センター見学を実施、地震や火災の体験ツアー及び災害時に役立つ体験プログラムとして新聞紙でスリッパを作りました。また、モルック研修を事業部会と合同で開催しました。

研修後のアンケートも好評で「また体験したい」「研修結果を広めたい」などのやりがいを感じる声をいただきました。今後実施してほしい研修では、「室内遊び」などの意見もあり、部会員と一緒に検討してまいります。

初期消火訓練



モルック研修



ひまわり生活体験交流で大崎市を訪問しました！

ひまわりの丘で記念撮影



8月6日から8日の2泊3日で子どもたちと宮城県大崎市を訪問し、交流事業を実施しました。港南区と宮城県大崎市のシンボルが共にひまわりだったことから交流が始まり、1年ごとに相互のまちを訪問しています。両都市合わせて34名の子どもたちが参加し、青指からも穂永会長と荒井副会長が引率スタッフとして参加しました。

ひまわりの丘見学や、沢登り、野外炊飯など充実した3日間を過ごしました。子どもたちは、「楽しかった!」「たくさんの友達ができた」と、笑顔で港南区に帰ってきました。いっしょに夏休みの楽しい思い出を作ることができました。



沢登りに挑戦

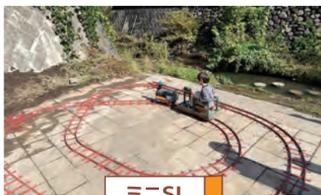
チャレンジ・ザ・ゲーム

11月1日(土)、晴天の中「こうなん子どもゆめワールド2025」が開催され、会場の港南ふれあい公園ではたくさんのイベントがある中で、港南区青少年指導員のみんなで「チャレンジ・ザ・ゲーム」を実施しました。会場では、お母さんに抱っこされる幼児から小学生まで、様々なゲームでスタンプラリーをして楽しんでもらいました。各地区ごとに工夫を凝らした9箇所のコーナーで、水槽コイン落としで一喜一憂する子ども、大きなシャボン玉を楽しんでいた、箸でボールを掴んで懸命になっていた、ミニSLに喜んでいたり、子どもたちの笑顔がこぼれてしまいそうになる、そんな優しくもあたたかい空気に満ちるような雰囲気になりました。

スタンプラリーを終えた子どもたちは景品をもらい、さらに笑顔がほころばせていました。中には「ヤッター」と喜びの声まで聞こえました。約1,100人の子どもたちが参加し、にぎやかで充実した1日になりました。



フリスビー的当て



ミニSL

2025年度 こんな活動をしました

2025年	
4月～	青少年指導員と中学校生徒指導専任教諭との交流会
6月1日	横浜市民防災センター施設見学
7月～9月	社会環境実態調査
7月19日	全市一斉統一行動パトロール活動
8月6日～8日	ひまわり生活体験交流
9月20日	横浜市青少年指導員研修会【港北公会堂】
11月1日	こうなん子どもゆめワールド2025「チャレンジ・ザ・ゲーム」
11月1日	全市統一行動キャンペーン
11月29日	神奈川県青少年指導員大会【茅ヶ崎ホール】
11月29日	全体研修会(モルック)

2026年	
2月7日	全体研修会(救急救命講座)(中止)
3月7日	港南ひまわりンピック2026
3月15日	横浜市青少年指導員大会【関内ホール】



令和7年度 表彰・顕彰者 (敬称略)

受賞おめでとうございます。益々のご活躍を祈念しております。

神奈川県青少年指導員表彰 (2025年11月29日、茅ヶ崎ホール)

中村 元 (芹が谷)、山崎 浩一郎 (下永谷)、村本 直也 (下永谷)、小田 聡 (永谷)

神奈川県青少年育成活動推進者表彰 (2026年2月22日、神奈川県音楽堂)

菌 由美子 (港南台)、森田 邦夫 (日野南)

横浜市青少年指導員永年勤続顕彰 (2026年3月15日、関内ホール)

20年顕彰

山崎 浩一郎 (下永谷)
村本 直也 (下永谷)、小田 聡 (永谷)

15年顕彰

安田 真理子 (上大岡)
吉田 とも子 (大久保最戸)

10年顕彰

小川 順子 (大久保最戸)、牧山 真弓 (日下)、浅場 佐知子 (日野第一)
岩本 博 (永野)、渡邊 伸郎 (野庭団地)、高岡 清二 (永谷)

広報部委員のつぶやき

◎「青少年」って、一般的に18歳未満の未成年者を指すと思うんですね。なので、「青少年指導員」という肩書と現在の活動内容はマッチしているとは言い難い面が大きいですね…是非、見直すべきだと思っています。 **港南台 田中**

◎青指になって早2年。やっと役割がわかってきたかなという1期目が終わろうとしています。先輩方からご指導いただきながら、子どもも大人も安心して楽しくイベントに参加できるよう活動したいと思います。 **ベース弾き**

◎かつて新人類と呼ばれたが、いま新しいZやα世代が何考えてるのかわからないという。かつて長電話を咎められたが、スマホ使わずと警鐘を鳴らす。コミュニケーションの取り方なのに世代の問題にする。実際は方法論の問題では? **こぶひろ**

◎青指の活動に関わらせていただき、港南区配属1年目が充実した年になりました。ひまわり生活体験交流で、子どもたちと大崎市の自然を満喫できたことも印象的です。今後も青指の皆様、子どもたちと楽しみながら取り組みたいです。 **事務局T**

◎人生100年時代物語大賞が「あきらめない91歳、転んでも立ち上がるヨシコさんの物語」に決定。「人生の喜び」を見つけ、いくつになっても輝ける挑戦を続けることに感動。地域のふれあいの中でそれを見つけたい。 **YS**

港南区青少年指導員協議会情報のURL **港南区青少年指導員協議会 横浜市港南区**

https://www.city.yokohama.lg.jp/konan/kosodate_kyoiku/ikusei/seisi.html



港南区

青指だより

No. 45

第45号 2026.03.18 発行
発行 港南区青少年指導員協議会
事務局 港南区地域振興課青少年育成担当
(TEL.045-847-8396)
編集 港南区青少年指導員協議会広報部会



港南区青少年指導員協議会 会長挨拶



第29期も終わりを迎えるにあたり、日頃より青少年指導員活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本年度は、地域行事の再開や見守り活動の充実など、皆様のご尽力により、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりが一段と進んだ一年となりました。

会長 穂永 進 さて、まもなく第30期が始まります。これまで培ってきた取り組みをさらに発展させるとともに、子どもたちの声に耳を傾け、地域全体で支える体制づくりを一層推進してまいります。未来を担う子どもたちが希望を持てるよう、多様な体験や交流の機会づくりにも努めてまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

港南区青少年指導員の活動について

青少年指導員は自治会・町内会から推薦され、横浜市と神奈川県から委嘱を受けています。イベントなどを通じて、地域の子供たちが、明るく楽しく過ごせることを目的に活動しています。青少年指導員として一緒に活動してみませんか?



事業部会の活動状況

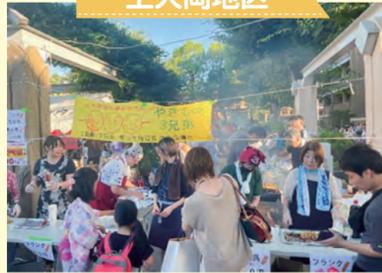
中学生ボランティアが小学生を強力サポート!
「港南ひまわりンピック2026」を開催しました

- 2026年3月7日にふれあい公園にて開催
- 3才から小学生までを対象に、事前申込枠500名&当日枠100名
- 体を動かして楽しむ10種目を用意。6種目体験で参加賞
- 午前10時～午後3時までの間の好きな時間に参加できる自由な仕組み

ストラックアウト



上大岡地区



上大岡地区は、スポーツ推進委員や子ども会などの他団体との絆を大切に活動しております。春には、「大岡川クリーンアップ」と称して、大久保最戸地区と共に清掃活動を実施、地域の環境保全を行っています。上大岡公園の盆踊りでは、猛暑の中、炭火で焼き鳥、フランクフルトを焼いて販売しました。冬には、上大岡小学校校庭でグラウンドゴルフ大会などを開催しています。



大久保最戸地区



ここ数年夏の暑さで夏祭りには悩ましいが、大久保は7月、さつき台は8月に開催。最戸は暑さ対策のため、初めて6月開催としました。梅雨時期の為、桜岡小の校庭と体育館を利用し、校庭では模擬店、体育館内は演奏とダンスに始まり、スタンプラリーに参加して賞品もらって子どもたちは大喜びでした。町友会長も町友会アピールでブースに立ち、町友会・子ども会・青指が協力し、今年の夏も子どもたちの笑顔がたくさん見られました。

笹下地区



ささげ祭りは港南中学校の校庭で毎年開催される、笹下地区12自治町内会合同運動会です。親子パン食い競争、大人綱引き、けつだんりレー(風船をお尻で割る)や、小学生リレー、三世代が大きな輪になつての盆踊り等。スポーツ推進委員を中心に、青指は道具係と各部会がそれぞれの係を担当しながら、祭りを盛り上げています。



～笑顔あふれるまちづくりを支援しています～

港南区青少年指導員協議会 各地区活動紹介



下永谷地区



下永谷をこよなく愛する11名で、仲よく無理なく活動しています。メイン行事は、平成元年から続く「下永谷の昔を歩く会」。今年も約50名の子どもたちを含む200余名が参加。神奈中舞岡車庫や木原生物学研究所を回りました。「ドクター下永谷」(青指が扮する)とのクイズ&ジャンケン大会に子どもたちも大盛り上がりでした。

ひざり地区



ひざり地区では連合自治会やスポーツ推進委員と連携して、「ポッチャ大会」「ドッチビー大会」「納涼祭」等のイベントを一緒に行なっています。多くの子どもたちの笑顔を見ることが私達の元気の源となっています。



永野地区



新年の輝かしいスタートにふさわしいものとして、寒さに負けず運動を兼ねた永野地区恒例の第30回「磯子七福神めぐり」を2026年1月4日に開催しました。曇一つない快晴の中47名の参加をいただき、さすがしく全員完歩しました。上永谷駅⇄蒔田駅～寶生寺～弘誓院～宝積寺～密蔵院～真照寺～金蔵院～金剛院～上大岡駅



永谷地区



永谷地区は、11月に「ミニSL」と「焼き芋と豚汁」2つのイベントを開催しました。今年も大勢の子どもたちが参加してくれて大盛り上がりになりました。

各イベントでは参加賞のお菓子、焼き芋、豚汁を用意し、子どもたちとおいしく頂きました。今後も各部会協力のもとスポーツ推進委員、子ども会、青少年指導員が協力してイベントを盛り上げていきたいと思ひます。



野庭団地地区



地域との繋がりを活性化に!
私たちは、連合自治会や地区センターが主催する様々なイベントと連携しながら、子どもたちが楽しめるゲームなどを行い地域の一員として交流しています。これからも地域の子もたちに喜んでもらえるように、元気よく活躍してまいります!



芹が谷地区



芹が谷地区青指のメインの活動は小学校高学年を対象とした稲作農業体験学習です。場所は舞岡公園「小谷の里」。地区内の二つの小学校に募集チラシ配布を依頼。応募のあった10名前後の子どもたちを連れて行きます。大体月一回で、5月の代かき、田植えにはじまり、案山子作り、稲刈り、脱穀を体験します。6月と8月には、公園内で採れた野菜を使った炊き出しの昼食会も有ります。一番の楽しみは2月の収穫した餅米での餅つきです。

野庭住宅地区



野庭住宅地区第2集会所で青少年指導員と子ども会保護者が協力し、小学生向けに子どもの縁日と花火を開催しました。金券制の遊びやお菓子作り、スイカ割り、1日店長体験などに子どもたちは大喜びでした。今後も保護者と連携し、子どもたちが楽しめる行事を続けていきたいです。



日野南地区



日野南地区の代表的なイベントとしては、連合との共催で近隣地域住民との交流を目的とした日野南小学校で開催される「地域合同お楽しみ会」です。今回は獅子舞や和太鼓などありましたが、青少年指導員は、スポーツ推進委員と一緒に羽子板や独楽回しなどの「正月遊び」を行いました。松飾りやしめ縄などを燃やす「どんど焼き」は強風のため中止になりました。



日下地区



紙飛行機飛ばし大会は日下地区で長年行われている行事のひとつです。毎年参加するのを楽しみにしている人も。参加者がその場で作った個性豊かな紙飛行機を体育館ステージ上から飛ばします。飛ばし方も個性豊か。大人も子どもも真剣。結果発表までの間に図書室でクラフト製作もあります。こちら順位がつくので一度で二度楽しめる行事なのです。



日野第一地区



10月5日にふれあいフェスタを吉原小学校体育館で開催しました。青指の他、多くの団体と協力して実施するイベントで、チャリティバザー、模擬店や子ども服交換会、ステージでは港南中学校吹奏楽部や南高校軽音楽部の発表等が行われ、各ブースとも大変盛り上がり、来場した方々の楽しんでいる様子が見られました。



港南台地区



港南区の南に位置する港南台地区。青指主催でのイベント展開には、なかなか及ばずではありますが、区内最大級の夏祭りでの子ども向けブースの出店、チャリティバザーや蚤の市への参加、凧上げ大会では凧の提供と制作場所の担当、地区センターまつりでの工作ブース出展、ふれあいデーへの全面協力など、地域イベントへの出番はたくさんあります。どの場面でも、子どもたちの笑顔に出会えることが嬉しくて、楽しく活動している港南台地区です!